

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成22年5月13日(2010.5.13)

【公開番号】特開2008-266432(P2008-266432A)

【公開日】平成20年11月6日(2008.11.6)

【年通号数】公開・登録公報2008-044

【出願番号】特願2007-110087(P2007-110087)

【国際特許分類】

C 08 L 101/00 (2006.01)

C 08 K 5/29 (2006.01)

C 08 K 5/1515 (2006.01)

C 08 L 101/16 (2006.01)

【F I】

C 08 L 101/00

C 08 K 5/29

C 08 K 5/1515

C 08 L 101/16

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月29日(2010.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(A) ポリ乳酸樹脂ならびに芳香族ポリカーボネート樹脂、スチレン系共重合体、芳香族ポリエステル樹脂、ポリアセタール樹脂、ポリアミド樹脂、ポリフェニレンエーテル樹脂、ポリフェニレンスルフィド樹脂、ポリメタクリル酸メチル樹脂およびセルロースエステル樹脂から選ばれる少なくとも一種の熱可塑性樹脂との混合物100重量部に対し、(B-1)エポキシ化合物0.01~0.75重量部と、(B-2)カルボジイミド化合物0.01~0.75重量部を配合してなる樹脂組成物であり、かつ(B-1)と(B-2)の配合比率が、(B-1)と(B-2)の合計に対して、(B-1)20~80重量%、(B-2)80~20重量%である樹脂組成物。

【請求項2】

さらに(D)難燃剤を配合してなる請求項1に記載の樹脂組成物。

【請求項3】

さらに(C)充填剤を配合してなる請求項1または2に記載の樹脂組成物。

【請求項4】

さらに(E)フッ素系樹脂を配合してなる請求項1~3のいずれか1項に記載の樹脂組成物。

【請求項5】

請求項1~4のいずれか1項に記載の樹脂組成物からなる成形品。

【請求項6】

前記成形品が、自動車部品または電気・電子機器の筐体もしくは部品である請求項5に記載の成形品。